

妙高西条農園 おたより

No.138
10月号
2022.10.23



今年も良質な美味しいお米が収穫出来ました

3月の苗代作りから始まった今年の稲作りですが、半年を経過し9月中旬から収穫作業を行いました、今年の稲作りが全て終了しました。収穫作業中に2箇の大型台風が襲来し、自然乾燥ハサかけ米作業のハサ1棚と、宇宙芋栽培の棚全てが倒壊しましたが、何とか修復しました。

今年のコシヒカリ収量は、まずまずの出来でしたが、品質は良好で、美味しいお米が収穫出来、農園スタッフ一同ホッとしています。特に心配されたカメムシによる、斑点米被害もほとんど見られず、綺麗なお米を皆様にお届け出来るのが、一番喜ばしく思っています。

これまでも、新米のご注文を数多くいただき、毎日発送に



令和4年産コシヒカリです



コシヒカリの発送箱です

お米は玄米を精米すると、その時点から劣化が始まります、当農園では、皆様に少しでも美味しいお米を味わって頂く

発送直前に精米しています

先月号でも触れましたが、世界の不安定情勢に伴う円安、諸物価の高騰で、稲作りにおいても、厳しい状況下であります。今年の新米価格は昨年と同じく据え置きで頑張っております。たいと思っていますので、よろしくお願いいたします。

追われていますが、これから年末にかけて、お歳暮、贈答品として、当農園産コシヒカリをご利用いただきたく願っています。

めご注文を頂き、発送直前に精米をして発送しています。お米が届きましたら、温度、湿度等に気をつけて、美味しいコシヒカリを味わってください。



毎日活躍している精米機

籾ガラは燻炭に焼いて・

籾摺りで出た籾ガラの一部分を燻炭加工して、ニンニク栽培や宇宙芋栽培の畑で使用しています。籾ガラ燻炭は有機肥料



燻炭焼き作業

として、土壌改良材としてはもちろん、作物の病気の抑制や美味しさにも効果が期待されます。

雪が降るまで福島県の山中で森林調査の仕事をしています

農作業の合間に、電力会社の送電線に支障なる立木の調査で、福島県会津や新潟県阿賀町の山中で紅葉を見ながら、山歩きをしています。時には熊やキノコにも遭遇します。



これから降雪期まで、ニンニクの植付けや宇宙芋の収穫、農機具の整備、冬囲い等の仕事がつづきます。

発行者
〒944-0023 新潟県妙高市西条755
妙高西条農園池田博子
TEL 0255-72-3497
Fax 0255-72-2908